

無線LAN中継機 WN-G300EX

詳細設定ガイド



PICK UP

設置場所アシスト機能の使い方 32 ページ

目次

詳細設定 2 ページ

設定画面の開き方 3 ページ

SSID変更機能の使い方(中継用SSIDに接続する方法) 7 ページ

IPアドレスの変更方法 16 ページ

中継用SSIDの無線LAN設定の変更方法 17 ページ

本製品に接続する子機を制限する(MACアドレスフィルタリングの設定方法) 19 ページ

ファームウェアのバージョンアップ方法 20 ページ

出荷時設定に戻す方法 22 ページ

設定画面のリファレンス 23 ページ

設定画面のリファレンス 24 ページ

設置場所アシスト機能の使い方 32 ページ

動作環境/仕様 33 ページ

動作環境/仕様 34 ページ

各部の名前と機能 36 ページ

ヒント

本マニュアルでは本製品の詳細な設定方法やファームウェアの更新方法、仕様等について説明しています

事前に添付の「かんたんセットアップガイド」を参照し、親機と本製品の接続を完了しておいてください。

また「ゲーム機接続ガイド」や「トラブル解決ガイド」については以下のURLよりご覧いただけます。

→ <http://www.iodata.jp/r/4601>



詳細設定

設定画面の開き方	3 ページ
SSID変更機能の使い方（中継用SSIDに接続する方法）	7 ページ
IPアドレスの変更方法	16 ページ
中継用SSIDの無線LAN設定の変更方法	17 ページ
本製品に接続する子機を制限する	19 ページ
ファームウェアのバージョンアップ方法	20 ページ
出荷時設定に戻す方法.....	22 ページ

設定画面の開き方

設定用アプリ「Magical Finder」(無料)をダウンロードし、インストールして利用します。

(Magical Finderは最新版をご利用ください。)

設定画面では、本製品の詳細な設定や変更などがおこなえます。必要に応じてご利用ください。

- ▶ スマートフォン/タブレットの場合 4 ページ
- ▶ Windowsの場合 5 ページ
- ▶ Mac OSの場合 6 ページ

ヒント

設定モードで起動している場合はIPアドレスでも開けます



本製品を設定モードで起動している場合は、「Magical Finder」を利用せずWebブラウザに本製品のIPアドレス(192.168.0.203)を入力して開くこともできます。

ヒント

セキュリティ向上のためパスワードの設定をおすすめします



パスワードは管理者以外が設定できないようにしたり、誤って設定したりすることを防ぐためのものです。出荷時は未設定です。設定画面からパスワードを設定することをおすすめします。

([「パスワード設定」29 ページ参照](#))

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

スマートフォン/タブレットの場合

※ スマートフォンからは一部のメニューのみ設定できます。

1 AppStoreまたはPlayストア(Google Play)またはAndroidマーケットを開く

2 下のQRコードを読み込むか、[Magical Finder]を検索してインストール

▽ AppStore



▽ Playストア(Google Play)




⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

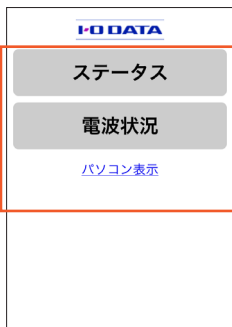
3 ホームボタンを押し、メインメニューから[Magical Finder]をタップ



4  **本製品をタップ**

※ 本製品が複数台ある場合は、IPアドレスやMACアドレスで判別してください。

5  **[Web設定画面を開く]をタップ**

6  **参照するメニューをタップ**

※ [パソコン表示] をタップすると、すべての設定メニューが表示されます。

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、[「設定画面のリファレンス」24 ページ](#)をご覧ください。

Windowsの場合

1 Webブラウザ（Internet Explorerなど）を起動

2 ① アドレスバーに“http://www.iodata.jp/r/3022”と入力してアクセス



② ご利用のOSを選択

3 [ダウンロード]をクリック

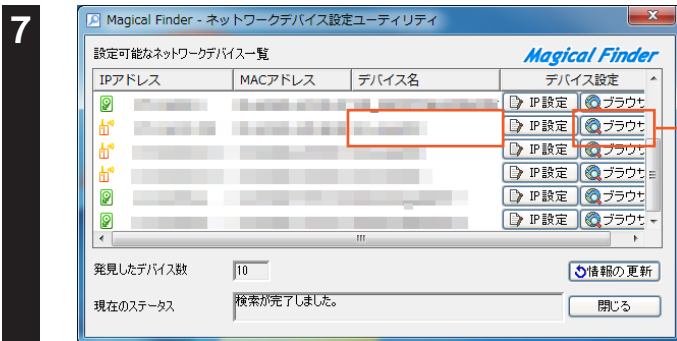
4 [実行]をクリック

5 デスクトップ上にダウンロードした[mfinderXXX.exe]ファイルをダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

6 [mfinderXXX]フォルダを開き、[MagicalFinder.exe]をダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。



本製品のデバイス名の **ブラウザ**（ブラウザ）ボタンをクリック

※ 本製品が複数台ある場合は、IPアドレスやMACアドレスで判別してください。

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、[「設定画面のリファレンス」24 ページ](#)をご覧ください。

Q & A Magical Finderで本製品が表示されない場合

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。
設定完了後は、元に戻してください。

Mac OSの場合

1 Webブラウザ (Internet Explorerなど) を起動

2 ① アドレスバーに“http://www.iodata.jp/r/3022”と入力してアクセス



② ご利用のOSを選択

3 [ダウンロード]をクリック

4 Dockの[ダウンロード]→[MagicalFinder_for_Mac_XXX.dmg]ファイルの順にダブルクリック

※ “XXX”には数字が入ります。

5 デスクトップ上にあるダウンロードした[MagicalFinder for Mac XXX]→[Magical Finder]の順にダブルクリック

※ “XXX”には数字が入ります。

6 インターネット上からのダウンロードファイルを開く場合の警告が表示された場合、[開く]をクリック

7 お使いのパソコンに設定してあるパスワードを入力し、[OK]をクリック



本製品のデバイス名の [ブラウザ] (ブラウザ) ボタンをクリック

※ 本製品が複数台ある場合は、IPアドレスやMACアドレスで判別してください。

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、[「設定画面のリファレンス」24 ページ](#)をご覧ください。

Q & A Magical Finderで本製品が表示されない場合

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。
設定完了後は、元に戻してください。

SSID 変更機能の使い方(中継用 SSID に接続する方法)

中継 SSID 変更機能を利用すると、子機を確実に本製品に接続することができます。

以下のような場合に便利です。

- ・ 本製品を設置しても効果がない場合
(子機が中継機の近くにあるのに、電波の弱い親機に接続している場合)
- ・ 子機をどの親機または中継機に接続するかを意図的に選択して使用したい場合

はじめに本製品の設定画面で「中継 SSID 変更」設定を有効にします。

事前に本製品と親機の接続を完了しておいてください

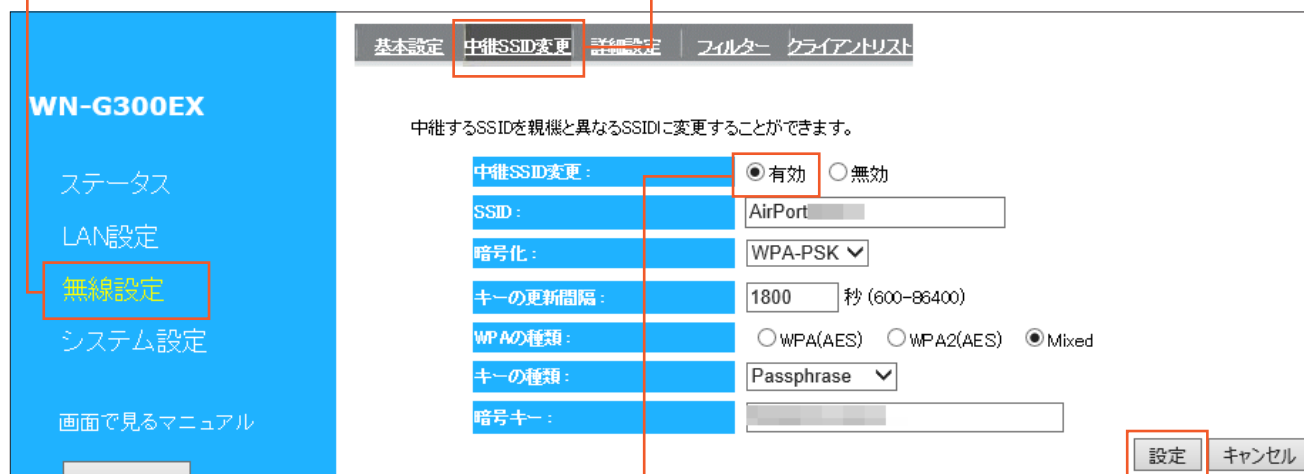
本製品と親機の接続方法は添付の「かんたんセットアップガイド」をご覧ください。

(「かんたんセットアップガイド」 → <http://www.iodata.jp/r/4601>)

- 1 本製品の電源を入れる(動作モードで起動します)
- 2 本製品の設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

3 ① [無線設定]をクリック(またはタップ)

② [中継SSID変更]をクリック(またはタップ)



③ [中継SSID変更]で[有効]を選択

④ [設定]をクリック(またはタップ)

[中継 SSID 変更] を [有効] にすると中継用 SSID の変更がおこなえます

(中継用 SSID の出荷時設定は設定用 SSID と同じです。)

中継用 SSID および暗号キーを変更する場合は、変更内容を上記画面の[SSID]と[暗号キー]に入力し、[設定]をクリック(またはタップ)します。

また子機を変更した中継用 SSID と暗号キーに接続し直してください。

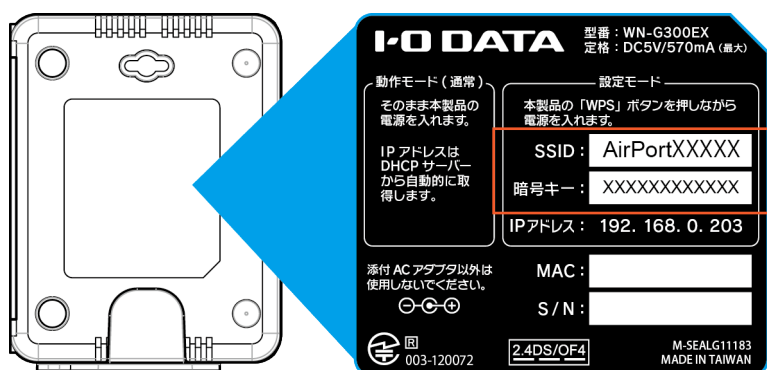
スマートフォンやタブレットで、QR コードでの無線設定が簡単におこなえます

弊社ホームページの「QR コネクト用 QR コード生成サイト」(https://wssl.iodata.jp/qr_code/index.html)で中継用 SSID と暗号キーを QR コード化することができます。中継用 SSID と暗号キーを QR コード化し、設定用アプリ「QR コネクト」で読み取るだけで、簡単にスマートフォンやタブレットを本製品に無線接続することができます。

⇒ 「設定反映中」の画面が消えるまでしばらくお待ちください。元の画面に戻れば設定完了です。
 子機を有効にした中継用SSIDに接続し直してください。
 （下記リンクより子機のOSの手順を参照してください）

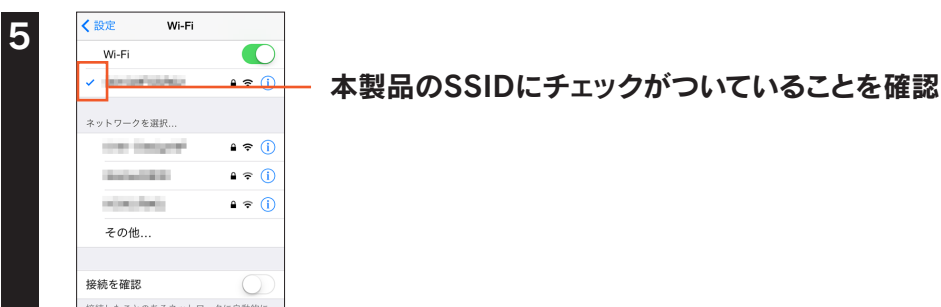
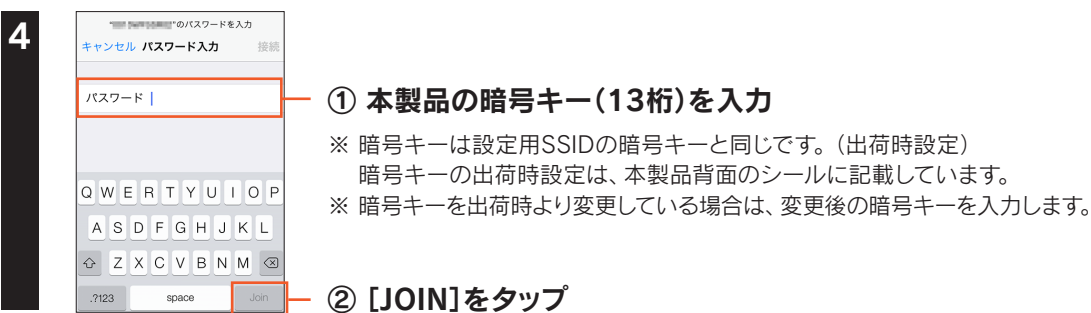
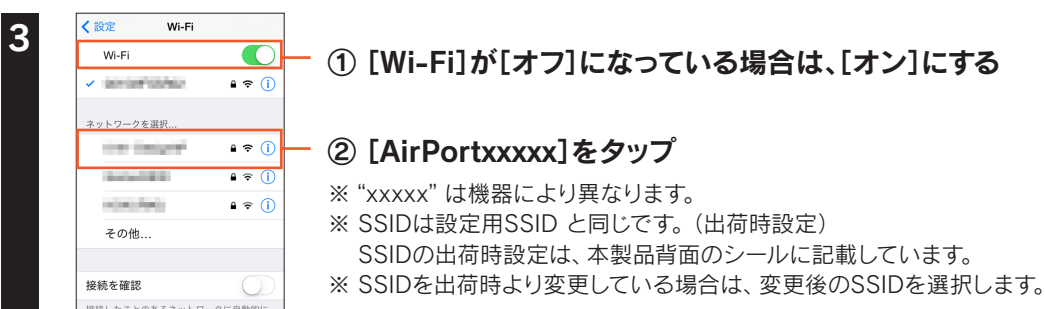
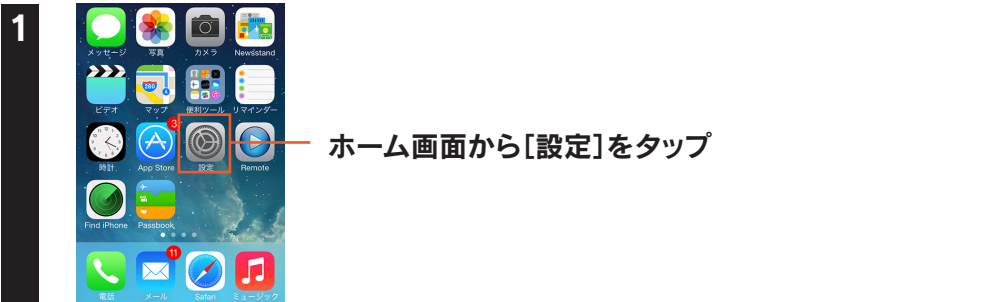
▶ iOSの場合	9 ページ
▶ Androidの場合	10 ページ
▶ Windows 8の場合	11 ページ
▶ Windows 7の場合	12 ページ
▶ Windows Vistaの場合	13 ページ
▶ Windows XPの場合	14 ページ
▶ Mac OSの場合	15 ページ

※ 中継用SSIDの出荷時設定は、本製品背面に記載の設定用SSIDと同じです。
 SSID: AirPortXXXXX（“XXXXX”は機器により異なります）



詳細設定
 設定画面のリファレンス
 動作環境 / 仕様
 トップにも戻る

iOSの場合



以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

詳細設定

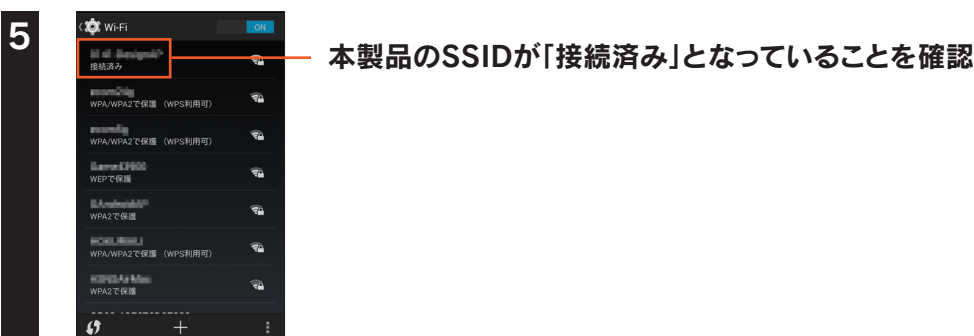
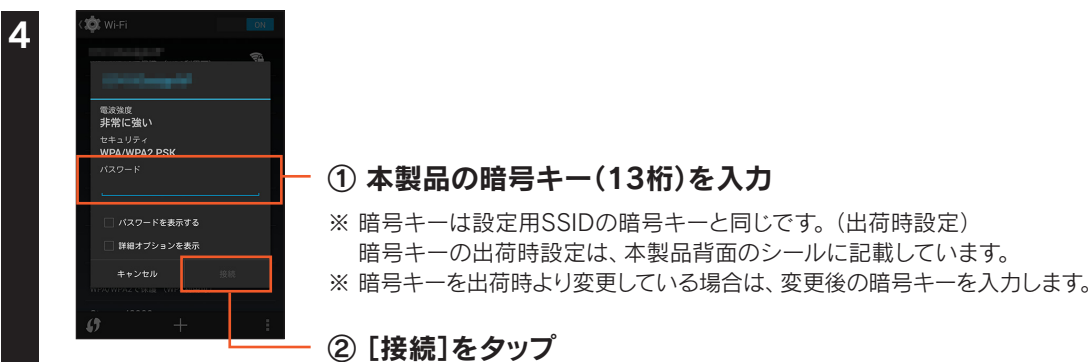
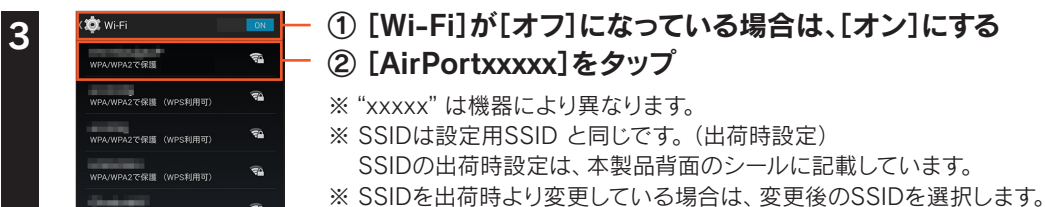
設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

Androidの場合

1 ホーム画面から[設定]をタップ



以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

Windows 8の場合

- 1**



① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示

② [設定]をクリック
- 2**



無線のアイコンをクリック
- 3**



① [AirPortxxxxx]をクリック
 ※ “xxxxx” は機器により異なります。
 ※ SSIDは設定用SSID と同じです。(出荷時設定)
 SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

② [接続]をクリック
- 4**



① 本製品の暗号キー（13桁）を入力
 ※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)
 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [次へ]をクリック
- 5**



「このネットワーク上のPC、デバイス、コンテンツを探し、…接続しますか？」の画面または「PCの共有をオンにしてこのネットワークのデバイスに接続しますか？」の画面が表示された場合は、[はい]をクリック

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

詳細設定

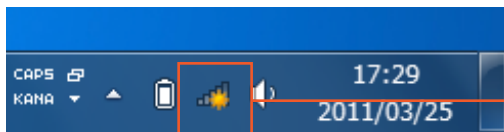
設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

Windows 7の場合

1



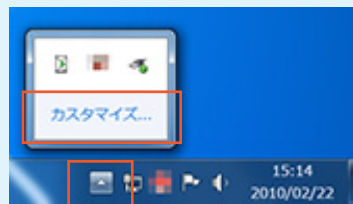
画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック

ヒント

タスクトレイに「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」が表示されていない場合は、以下の手順でアイコンを表示してください。



- ① タスクトレイにある三角形のアイコンをクリックします。
- ② [カスタマイズ...]をクリックします。
- ③ [タスクバーに全ての通知と設定を表示する]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。



2

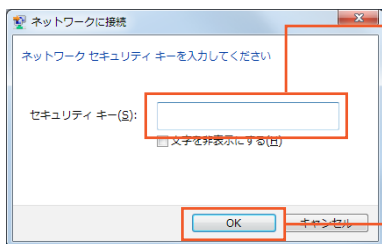


① [AirPortxxxxx]をクリック

- ※ “xxxxx” は機器により異なります。
- ※ SSIDは設定用SSID と同じです。(出荷時設定)
SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
- ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

② [接続]をクリック

3



① 本製品の暗号キー（13桁）を入力

- ※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)
暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
- ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [OK]をクリック

⇒ そのまま画面が消えるまでお待ちください。設定が完了すると自動的に画面が消えます。

詳細設定

設定画面のリフレッシュ

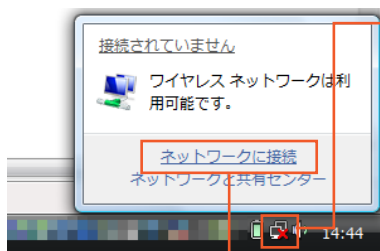
動作環境 / 仕様


トップにもどる

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

Windows Vistaの場合

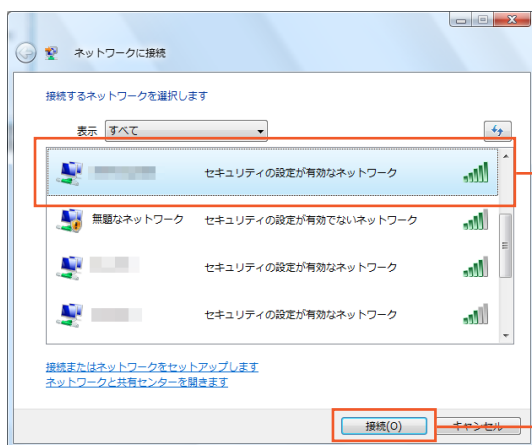
1



① 画面右下のタスクトレイにある
[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]  をクリック

② [ネットワークに接続]をクリック

2

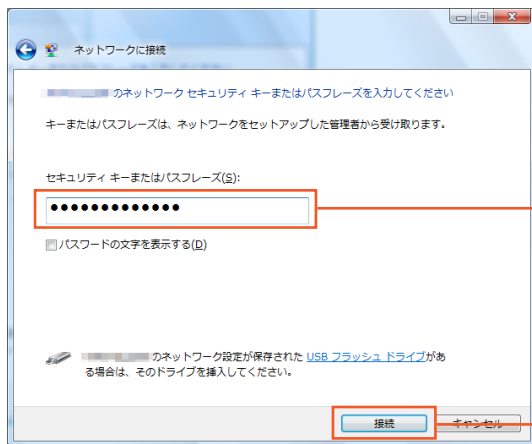


① [AirPortxxxxx]を選択

※ “xxxxx” は機器により異なります。
 ※ SSIDは設定用SSID と同じです。(出荷時設定)
 SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

② [接続]をクリック

3

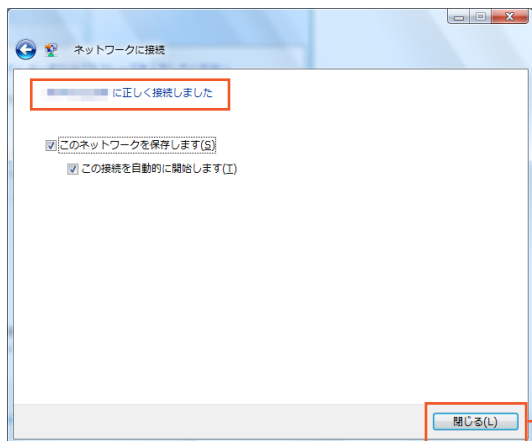


① 本製品の暗号キー(13桁)を入力

※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)
 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [接続]をクリック

4



[正常に接続しました]と表示されたら、[閉じる]をクリック

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

詳細設定

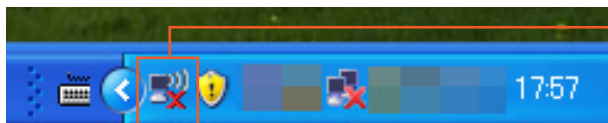
設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

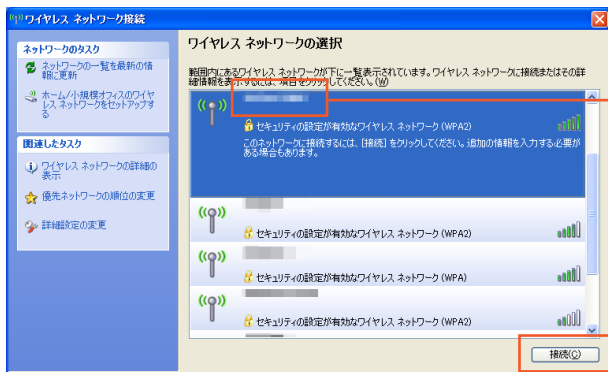
Windows XPの場合

1



画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック

2



① [AirPortxxxxx]を選択

※ “xxxxxx” は機器により異なります。
 ※ SSIDは設定用SSID と同じです。（出荷時設定）
 SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

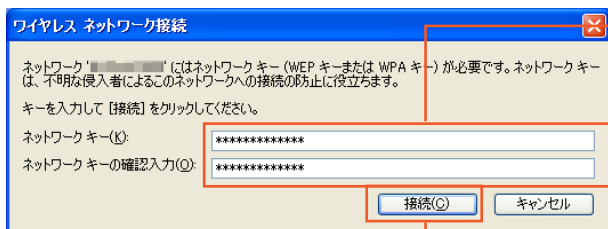
② [接続]をクリック

Q & A

「このワイヤレス接続を構成できません」と表示された場合

弊社製無線LAN設定ユーティリティ「クイックコネクトNEO」等や、パソコンメーカー側で独自の無線LANユーティリティがインストールされている可能性があります。この場合はユーティリティを削除してから、再度お試しください。

3

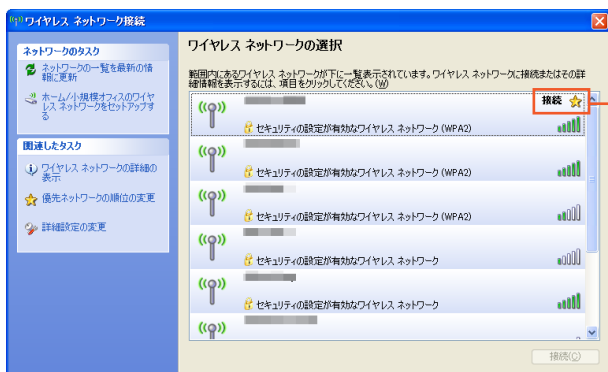


① [ネットワークキー]と「ネットワークキーの確認入力」欄に本製品の暗号キー（13桁）を入力

※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。（出荷時設定）
 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [接続]をクリック

4



[接続☆]と表示されていることを確認し、画面を閉じる

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

Mac OSの場合

※ 画面例：Mac OS 10.9

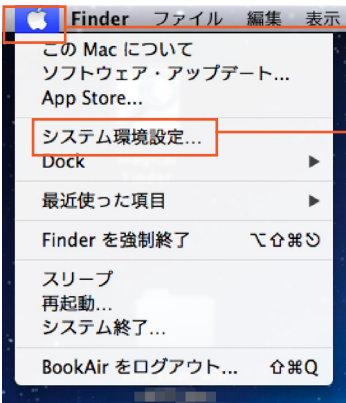
詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

1 画面左上のアップルメニューをクリック



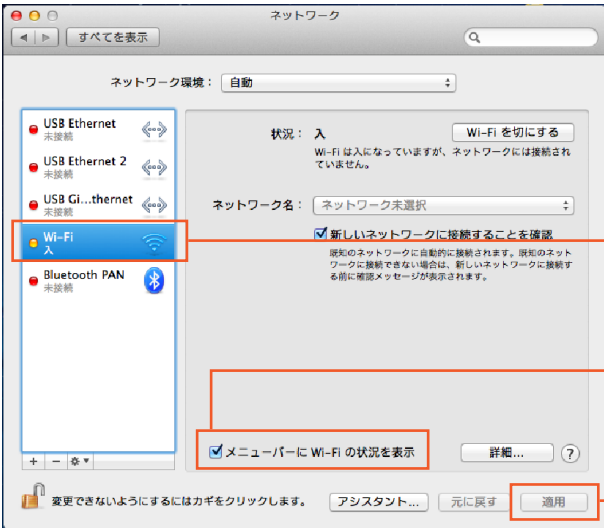
2 [システム環境設定]をクリック

※ Dockの「システム環境設定」をクリックし、起動することもできます。

2 [ネットワーク]をクリック



3 画面左側の [Wi-Fi] をクリック



1 画面左側の [Wi-Fi] をクリック

2 「メニューバーにWi-Fiの状況を表示」にチェック

3 [適用]をクリック

4 メニューバーに表示されているWi-Fiアイコンをクリック



※ アイコンが [切] の状態になっている場合 [Wi-Fiを入にする] を選び、有効にします。

2 [AirPortxxxxx] を選択

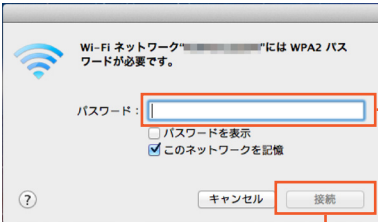
※ “xxxxx” は機器により異なります。

※ SSIDは設定用SSID と同じです。(出荷時設定)

SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。

※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

5 本製品の [暗号キー] (13桁) を入力



※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)

暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。

※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

2 [OK] をクリック

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

IP アドレスの変更方法

本製品のIPアドレスを固定設定に変更する方法を説明します。(出荷時設定は「DHCPから取得」(自動取得)設定になっています。)

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

2

① [LAN設定] をクリック

② [IPアドレスをDHCPから取得する]のチェックを外す

③ 各項目を入力

④ [設定] をクリック

IPアドレスをDHCPから取得する	チェックを外します。(チェックして[設定]をクリックすると、本製品のIPアドレスを自動取得する設定になります。)
IPアドレス	ご利用のネットワークにあわせたIPアドレスを設定します。 (例)ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能つきモデムなど)のIPアドレスが「192.168.0.1」の場合は、「192.168.0.xxx」と入力します。 ※ xxxには、他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値を入力します。また、ご利用のネットワーク上のDHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。
サブネットマスク	255.255.255.0. を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能付きモデム)のIPアドレスを設定します。
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

中継用 SSID の無線 LAN 設定の変更方法

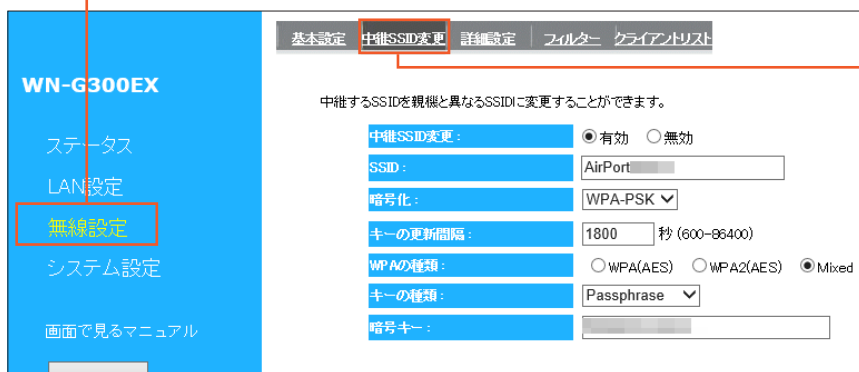
本製品の中継用SSIDや暗号化設定の変更方法を説明します。

出荷時設定では、設定用SSIDと中継用SSIDは同じです。(本製品背面に記載されています。)

詳細設定

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

2



① [無線設定]をクリック

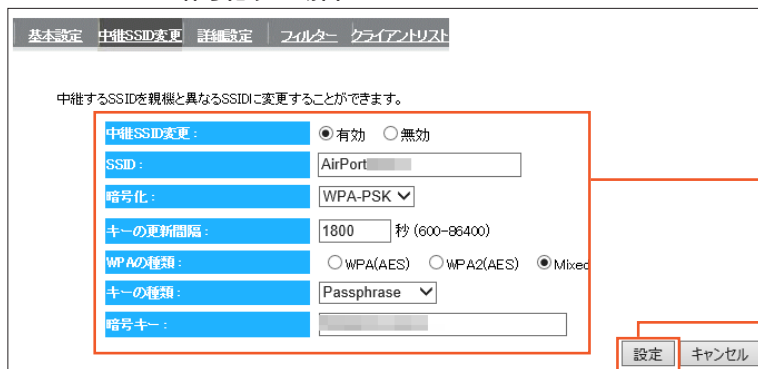
② [中継SSID変更]をクリック

設定画面のリフレッシュ

動作環境 / 仕様

3

▼WPA-PSKで暗号化する場合



① 各項目を設定

② [設定]をクリック

トップにもどる

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

中継SSID変更	中継用SSIDを変更する場合は[有効]を選択します。
SSID	中継用SSIDを入力します。出荷時設定は設定用SSIDと同じです。(本製品背面に記載されています。)
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase] [Hex(64文字)]から選択します。
暗号キー	任意の暗号キーを入力します。 ※ 半角英数字 ※ 8~63文字または64文字の16進数 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(子機を接続設定する際に必要になります。)

▼WEPで暗号化する場合

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

中継するSSIDを親機と異なるSSIDに変更することができます。

中継SSID変更: 有効 無効

SSID: AirPort

暗号化: WEP

認証方式: 自動

キーの長さ: 128bit

キーの種類: ASCII (13文字)

デフォルト キー: キー 1

暗号化 キー 1:

暗号化 キー 2:

暗号化 キー 3:

暗号化 キー 4:

設定 キャンセル

① 各項目を設定

② [設定]をクリック

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

中継SSID変更	中継用SSIDを変更する場合は[有効]を選択します。	
SSID	中継用SSIDを入力します。出荷時設定は設定用SSIDと同じです。(本製品背面に記載されています。)	
暗号化	[WEP]を選択します。	
認証方式	[自動]で固定です。	
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。	
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII (13文字)] [Hex (26文字)] から選択します。	
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。	
暗号化キー1~4	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。	
	64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例: AB1DE
	64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例: AB1CD2EF3A
	128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例: AB1CD2EF3GH45
	128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例: 01234567890123456789ABCDEF
入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)		

以上で中継用SSIDの無線LAN設定の変更は完了です。

変更前から中継用SSIDに接続していた子機がある場合は、変更後の中継用SSIDに接続し直してください。

ヒント

変更したSSIDや暗号キーはメモしてください

パソコンやスマートフォン等と接続する際に必要になります。



詳細設定

設定画面のリフレッシュ

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

本製品に接続する子機を制限する

(MACアドレスフィルタリングの設定方法)

「MACアドレスフィルタリングテーブル」に追加したMACアドレスの子機のみが本製品に接続できるようになります。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

2 ① [無線設定]をクリック ② [フィルター]をクリック

説明	MACアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>

NO.	説明	MACアドレス	選択

① [説明]にMACアドレスに対する任意の説明文を入力

② [MACアドレス]に子機のMACアドレスを入力

③ [追加]をクリック

① [MACアドレスフィルタリング有効]をチェック

② [設定]をクリック

NO.	説明	MACアドレス	選択
1			<input type="checkbox"/>

追加されたMACアドレスは「MACアドレスフィルタリングテーブル」に表示されます。
以上でMACアドレスフィルタリングの設定は完了です。

ヒント 親機にもMACアドレスフィルタリングの設定をする場合は、本製品の変更したMACアドレスを登録してください

本製品側でMACアドレスを変更して親機に通知する仕様となっています。

親機のMACアドレスフィルタリングの設定に本製品の登録をおこなう場合は、変更後のMACアドレスを登録してください。

- 本製品に貼付のシールに記載のMACアドレスが「3476C5xxxxxx」(「x」は機器により異なる)の場合
⇒ 変更後のMACアドレスは「0676C5xxxxxx」(先頭2ケタを「06」に変更)

詳細設定

設定画面のリフレッシュ

動作環境 / 仕様

トップにもどる

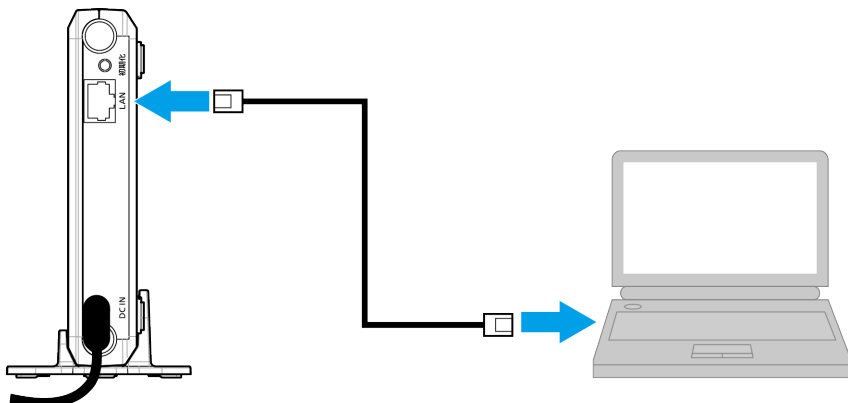
ファームウェアのバージョンアップ方法

本製品のファームウェアのバージョンアップ方法を説明します。本製品を一旦、パソコンに有線LAN接続します。

- 1 Webブラウザから以下のURLにアクセスし、ファームウェアの更新ファイルをダウンロードして、ファイルを解凍しておく

→ <http://www.iodata.jp/r/4601>

- 2 本製品をパソコンにLANケーブルで接続する

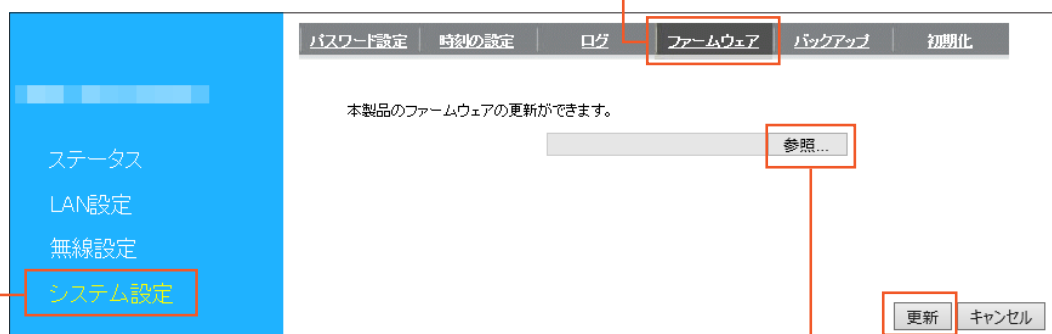


※ LANケーブルは別途ご用意ください。

- 3 パソコンに常駐アプリケーションがある場合は、一時的に常駐を解除する(タスクトレイに常駐しているアイコンを右クリックして終了する)

- 4 設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

- 5 ① [システム設定]をクリック



- ② [ファームウェア]タブをクリック

- ③ [参照]をクリックし、手順1でダウンロードし解凍したファイル“wnxxx.dlf”を選択
- ④ [更新]をクリック

※ xxxには英数字が入ります。

⇒ 更新後、本製品を再起動します。50秒ほどお待ちください。

※更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。故障の原因となります。

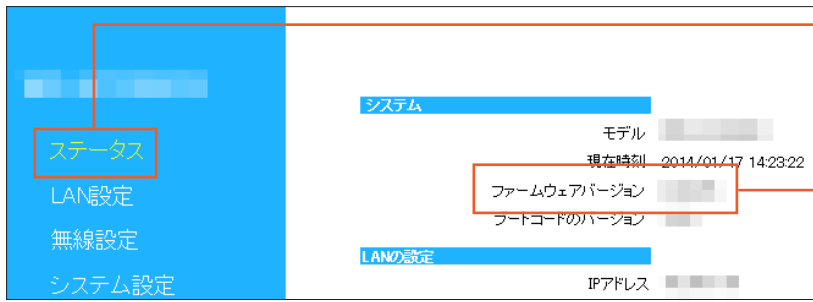
詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

6



① [ステータス]をクリック

② [ファームウェアバージョン]が更新後のバージョンになっていることを確認

以上で、ファームウェアの更新は完了です。
手順2で接続したLANケーブルを外し、元の設置状態に戻します。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

出荷時設定に戻す方法

初期化ボタンまたは設定画面のいずれかの方法で出荷時設定に戻すことができます。

注意

本手順をおこなうと、設定内容はすべて出荷時設定に戻ります

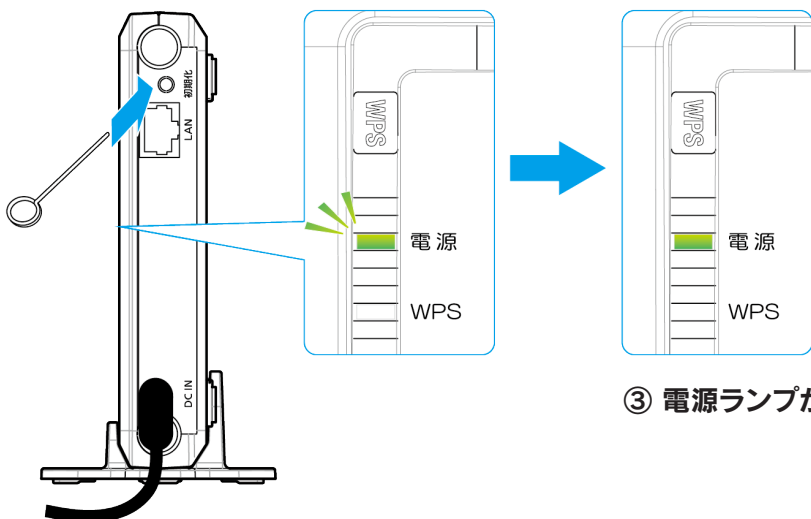
親機との接続設定が消去されます。出荷時設定に戻した後、親機と接続する場合は添付の「かんたんセットアップガイド」を参照し、再度親機との接続設定をおこなってください。

初期化ボタンで戻す場合

1 本製品からLANケーブルを外す

2 ① 本製品側面にある初期化ボタンを細いピン等で押す(約3秒間)

② 電源ランプが【点滅】になったらピンを離す



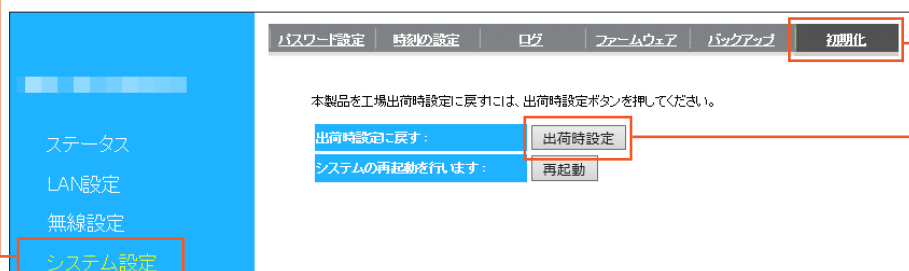
③ 電源ランプが【点灯】になるまで待つ

以上で出荷時設定に戻りました。

設定画面で戻す場合

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

2 ① [システム設定]をクリック



② [初期化]タブをクリック

③ [出荷時設定]をクリック

「しばらくお待ちください」の画面が消えるまで待ちます。以上で出荷時設定に戻りました。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

設定画面のリファレンス

設定画面のリファレンス.....	24 ページ
設置場所アシスト機能の使い方.....	32 ページ

設定画面のリファレンス

設定画面メニューの各項目について説明します。

ステータス

▼パソコン表示の場合

システム	
モデル	WN-G300EX
現在時刻	2014/04/10 14:55:36
ファームウェアバージョン	
ブートコードのバージョン	
LANの設定	
IPアドレス	
サブネットマスク	
MACアドレス	
無線LANの設定	
MACアドレス	
中継SSID	
SSID	
状態	接続
チャンネル	5

システム	
モデル	本製品の名前を表示します。
現在時刻	現在の時刻を表示します。
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
ブートコードバージョン	本製品のブートコードバージョンを表示します。
LANの設定	
IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
無線LANの設定	
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。 ※ 親機のMACアドレスフィルタリングの設定で本製品を登録する場合は、表示されているMACアドレスの先頭2ケタを“06”に変更してください。(0676C5xxxxxx) ("x"は機器により異なります)
中継SSID	
SSID	親機のSSIDを表示します。
状態	親機との接続状態を表示します。
チャンネル	親機で使用中のチャンネルを表示します。

▼モバイル表示の場合

I-O DATA	
システム	
ファームウェアバージョン	
無線LANの設定	
MACアドレス(2.4G)	
中継SSID	
SSID	
状態	接続
チャンネル	5

システム	
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
無線LANの設定	
MACアドレス(2.4G)	本製品のMACアドレスを表示します。
中継SSID	
SSID	親機のSSIDを表示します。
状態	親機との接続状態を表示します。
チャンネル	親機で使用中のチャンネルを表示します。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

LAN設定

IPアドレス設定

▼IPアドレス自動取得の場合

IPアドレス設定

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

IPアドレス設定

IPアドレスをDHCPから取得する

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレスをDHCPから取得する	チェックすると、本製品のIPアドレスをDHCPサーバーから自動的に取得します。

▼IPアドレス固定設定の場合

IPアドレス設定

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

IPアドレス設定

IPアドレスをDHCPから取得する

IPアドレス：

サブネットマスク：

デフォルトゲートウェイ：

DNSサーバー：

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレスをDHCPから取得する	チェックを外すと、IPアドレスを固定設定することができます。
IPアドレス	ご利用のネットワークにあわせたIPアドレスを設定します。 (例)ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能つきモデムなど)のIPアドレスが「192.168.0.1」の場合は、「192.168.0.xxx」と入力します。 ※ xxxには、他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値を入力します。 また、ご利用のネットワーク上のDHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。
サブネットマスク	255.255.255.0. を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能付きモデム)のIPアドレスを設定します。
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

無線設定

基本設定

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

無線LANの基本設定が行えます。

中継SSID:

中継 SSID	親機と手動で接続します。	
	接続先検索	接続可能な親機を検索します。検索結果から親機を選択し、暗号キーを入力して設定します。
	手動設定	手動で親機の無線設定情報を入力し、設定します。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

中継SSID変更

▼暗号化が「WPA-PSK」の場合

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

中継するSSIDを親機と異なるSSIDに変更することができます。

中継SSID変更: 有効 無効

SSID: AirPort

暗号化: WPA-PSK

キーの更新間隔: 1800 秒 (600-86400)

WPAの種類: WPA(AES) WPA2(AES) Mixed

キーの種類: Passphrase

暗号キー:

設定 キャンセル

中継SSID変更	中継用SSIDを変更する場合は[有効]を選択します。
SSID	中継用SSIDを入力します。出荷時設定は設定用SSIDと同じです。(本製品背面に記載されています。)
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase] [Hex(64文字)]から選択します。
暗号キー	任意の暗号キーを入力します。 ※ 半角英数字 ※ 8~63文字または64文字の16進数 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(子機を接続設定する際に必要になります。)

▼暗号化が「WEP」の場合

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

中継するSSIDを親機と異なるSSIDに変更することができます。

中継SSID変更: 有効 無効

SSID: AirPort

暗号化: WEP

認証方式: 自動

キーの長さ: 128bit

キーの種類: ASCII (13文字)

デフォルトキー: キー1

暗号化キー1:

暗号化キー2:

暗号化キー3:

暗号化キー4:

設定 キャンセル

中継SSID変更	中継用SSIDを変更する場合は[有効]を選択します。								
SSID	中継用SSIDを入力します。出荷時設定は設定用SSIDと同じです。(本製品背面に記載されています。)								
暗号化	[WEP]を選択します。								
認証方式	[自動]で固定です。								
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。								
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII (13文字)] [Hex (26文字)]から選択します。								
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。								
暗号化キー1~4	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 <table border="1"> <tr> <td>64ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例: AB1DE</td> </tr> <tr> <td>64ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例: AB1CD2EF3A</td> </tr> <tr> <td>128ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例: 例: AB1CD2EF3GH45</td> </tr> <tr> <td>128ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例: 01234567890123456789ABCDEF</td> </tr> </table> 入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)	64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例: AB1DE	64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例: AB1CD2EF3A	128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例: 例: AB1CD2EF3GH45	128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例: 01234567890123456789ABCDEF
64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例: AB1DE								
64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例: AB1CD2EF3A								
128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例: 例: AB1CD2EF3GH45								
128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例: 01234567890123456789ABCDEF								

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

詳細設定

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

ここでの設定は、無線LANに関して十分な知識を持っている上級者向けです。

SSID通知: 有効

送信出力: 100%

設定 キャンセル

SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。
送信出力	本製品の通信出力を設定します。

詳細設定

フィルター

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

MACアドレスフィルタリングテーブルに追加されたMACアドレスを持つクライアントのみがアクセスポイントに接続できます。

MACアドレスフィルタリング有効

説明	MACアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>

追加 リセット

MACアドレスフィルタリングテーブル:

NO.	説明	MACアドレス	選択
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

選択して削除 全て削除 リセット

設定 キャンセル

MACアドレスフィルタリング有効	チェックすると、「MACアドレスフィルタリングテーブル」に追加したMACアドレスの子機のみが本製品に接続できるようになります。
説明	MACアドレスに対する任意の説明文を入力します。
MACアドレス	接続を許可する子機のMACアドレスを入力します。[追加]をクリックすると、「MACアドレスフィルタリングテーブル」に追加されます。

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

クライアントリスト

基本設定 中継SSID変更 詳細設定 フィルター クライアントリスト

無線LANクライアントテーブル:

無線LANクライアントテーブルは、本製品に接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。

インターフェース	MACアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>

更新

無線LANクライアントテーブル
本製品に無線LANで接続している子機のMACアドレスを表示します。

トップにも戻る

システム設定

パスワード設定

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

本製品にアクセスするためのパスワードを変更できます。

ログイン名:

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワード再入力:

設定 キャンセル

ログイン名	管理者用のログイン名を設定します。
現在のパスワード	現在使用しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	変更するパスワードを入力します。 (0~12文字までの半角英数字)
パスワード再入力	確認のため、「パスワード」と同じパスワードを入力します。

- ※ パスワードを設定すると、設定画面を開く際にログイン画面が表示され、ここで設定したログイン名、パスワードを入力します。
- ※ 出荷時はパスワードが設定されていません。初めてパスワードを設定する場合は、「現在のパスワード」欄には何も入れず、「新しいパスワード」の欄に設定したいパスワードを入力してください。

時刻の設定

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

時刻の設定を行います。

時刻の設定方法: NTPサーバーとの同期

NTPサーバー:

設定 キャンセル

時刻の設定方法	時刻の設定方法を表示します。
NTPサーバー	時刻を入手するURLを選択します。

ログ

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

ログを表示します。

```

day 1 00:05:43 [SYSTEM]:
day 1 00:05:43 [SYSTEM]:
day 1 00:00:36 [SYSTEM]:
day 1 00:00:19 [SYSTEM]:
day 1 00:00:19 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:14 [SYSTEM]:
    
```

保存 クリア 更新

ログを表示します。表示されたログのファイル保存、削除、表示の更新がおこなえます。

ファームウェア

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

本製品のファームウェアの更新ができます。

更新 キャンセル

本製品のファームウェアの更新がおこなえます。
[参照] ボタンをクリックし、事前にダウンロードしたファームウェアファイルを指定して、[更新] をクリックします。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

バックアップ

パスワード設定	時刻の設定	ログ	ファームウェア	バックアップ	初期化
---------	-------	----	---------	---------------	-----

保存ボタンで現在の設定を保存できます。復元するには、保存したファイル(config.dif)を復元してください。

設定の保存:

設定の復元:

設定の保存	[保存]を押すと、本製品の各種設定情報をファイルに保存できます。 (保存先を選択し、[config.dif] ファイルを保存します。)
設定の復元	[設定の保存]で保存したファイルから本製品の各種設定情報を読み込み、復元します。 [参照]を押し、[設定の保存]で保存したファイルを読み込み、[復元]を押します。

初期化

パスワード設定	時刻の設定	ログ	ファームウェア	バックアップ	初期化
---------	-------	----	---------	--------	------------

本製品を工場出荷時設定に戻すには、出荷時設定ボタンを押してください。

出荷時設定に戻す:

システムの再起動を行います:

出荷時設定に戻す	[出荷時設定]を押すと、本製品の各種設定情報が工場出荷時設定に戻ります。
システムの再起動を行います	本製品を再起動します。 ※数分かかる場合があります。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

電波状況

▼モバイル表示の場合



診断結果	最適 (緑色エリア)	最適な設置場所です。
	親機 (橙色エリア)	子機に比べ親機の電波強度が強いです。 本製品の設置場所を子機に近づけてみてください。
	子機 (橙色エリア)	親機に比べ子機の電波強度が強いです。 本製品の設置場所を親機に近づけてみてください。
子機リスト (MACアドレス)	現在、本製品に接続している子機のMACアドレスを表示します。 診断する子機を選択します。 (子機のMACアドレスの確認方法については、子機のマニュアルをご参照ください。)	
親機との電波強度	親機との電波強度を表示します。	
更新マーク	回っている	最新の診断結果が表示されています。
	停止	本製品と診断結果を表示している端末間の接続が切れています。本製品と診断結果を表示している端末を近づけて、ブラウザの更新ボタンを押してください。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

設置場所アシスト機能の使い方

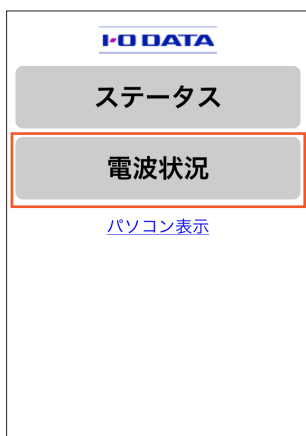
本製品の設置場所アシスト機能を使うと、本製品の設置場所が適切かどうかの目安がわかります。また子機が本製品に接続されているかどうかを確認することができます。

※ 本製品は動作モードで起動してください。設定モードでは「電波状況」のメニューは表示されません。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」3 ページ参照)

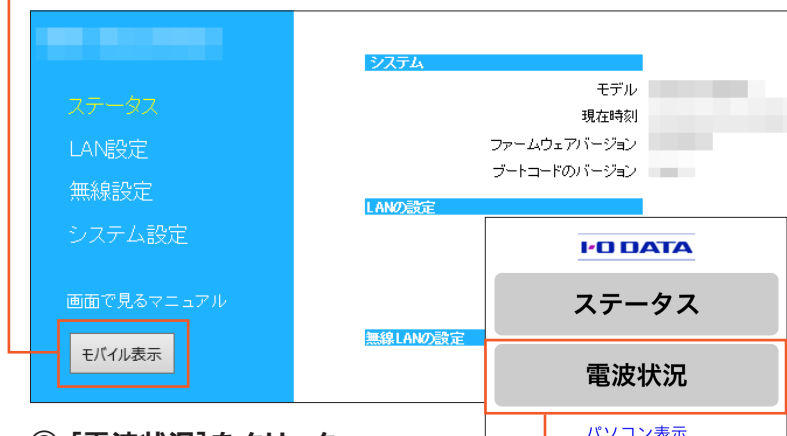
2 ▼ スマートフォン、タブレットの場合

[電波状況]をタップ



▼ パソコンの場合

① [モバイル表示]をクリック



② [電波状況]をクリック

3 「子機リスト」で診断する子機を選択します。



更新マーク



回っている : 最新の診断結果が表示されています。



停止 : 本製品と診断結果を表示している端末間の接続が切れています。本製品と診断結果を表示している端末を近づけて、ブラウザの更新ボタンを押してください。

子機リスト (MACアドレス)

現在、本製品に接続している子機のMACアドレスを表示します。診断する子機を選択します。

(子機のMACアドレスの確認方法については、子機のマニュアルをご参照ください。)

4 針が「最適」の位置(緑色のエリア内)にくるように本製品の場所を移動する

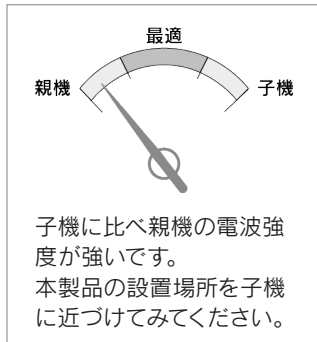


診断結果

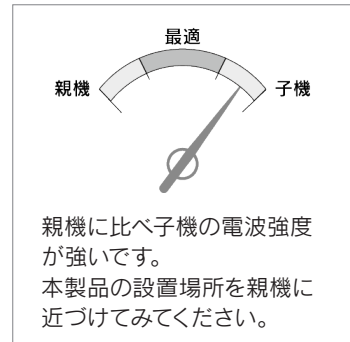
親機との電波強度

親機との電波強度を表示します。

▼ 親機寄り (橙色のエリア)



▼ 子機寄り (橙色のエリア)



以上で、設置場所アシスト機能の操作は完了です。

動作環境/仕様

動作環境/仕様	34 ページ
各部の名前と機能	36 ページ

動作環境 / 仕様

動作環境

通信できる無線LAN機器	IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。 ※ 無線LANの接続推奨台数として、4台以下でのご使用をおすすめします。
対応OS (日本語版のみ)	Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 SP1以降 Windows Vista (32ビット版のみ) SP2以降 Windows XP SP3以降 Mac OS X 10.5~10.9 Android 2.2~4.4 iOS 5~7
設定に必要なソフトウェア	Windows: Internet Explorer 8~11 Mac OS: Safari 5~7

仕様

無線LAN規格	IEEE802.11 n/g/b	
無線周波数帯域	2.4GHz	
無線チャンネル	1~13ch	
無線変調方式	IEEE802.11b : DS-SS[DBPSK/DQPSK/CCK] IEEE802.11n / g : OFDM[BPSK/QPSK/16QAM/64QAM]	
データ転送速度(理論値)	無線部	IEEE802.11n : 最大300Mbps IEEE802.11g : 最大54Mbps IEEE802.11b : 最大11Mbps
	有線部	LAN: 100Mbps/10Mbps
アンテナ	内蔵アンテナ×2(送信2×受信2)	
無線LANセキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES)、WPA-PSK(TKIP/AEX)、WEP(128/64bit)	
無線LAN機能	WPSプッシュボタン方式(親機との接続のみ)、送信出力制限、WMM、MACアドレスフィルタリング(最大32エントリー)	
有線LAN規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3i(10BASE-T)	
有線インターフェイス	LAN側: RJ-45 × 1ポート	
伝送符号方式	Auto Negotiation、Auto MDI/MDI-X対応	
動作温度範囲	0~40℃	
動作湿度範囲	10~85%(結露しないこと)	
電源	DC5V(ACアダプタより給電)	
消費電流(最大)	約570mA	
消費電力	2.6W	
外形寸法	約125(W)×98(D)×27(H)mm	
質量	約110g(本体のみ)	
環境対応	RoHS指令対応	
適応規格	無線LAN: 電波法 工事設計認証取得 ACアダプタ: 電気用品安全法 適合性検査合格書取得	

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにもどる

出荷時設定一覧

LAN設定	IPアドレス	DHCPサーバーから自動取得 (設定モード時は「192.168.0.203」に固定)
	サブネットマスク	255.255.255.0
無線設定	無線LAN(2.4G)	有効
	設定用SSID	AirPortxxxxx (xxxxxは機器により異なる。)
	設定用SSID 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	中継用SSID	AirPortxxxxx (xxxxxは機器により異なる。)
	中継用SSID 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
パスワード設定	設定なし	
フィルター (MACアドレスフィルタリング)	無効	

詳細設定

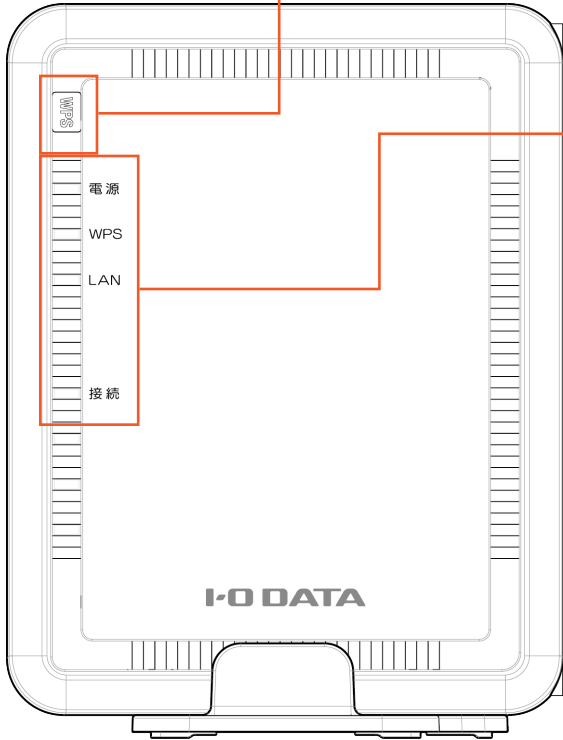
設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る

各部の名前と機能

▼ 前面



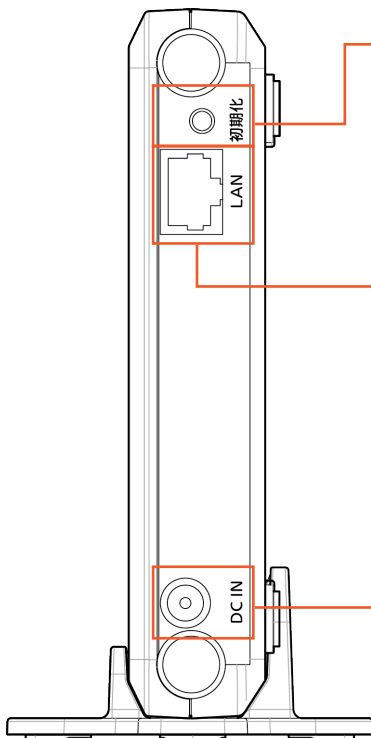
WPSボタン

約3秒間長押し	親機とのWPS接続を開始します。
押しながら電源をオン	設定モードで起動します

ランプ

ランプ	状態	概要
電源	点灯	電源オン時
	点滅	初期化準備完了または初期化中
	消灯	電源オフ時
WPS	点灯	WPS接続完了(接続完了後、約5分間点灯)
	遅い点滅	WPS接続設定中
	早い点滅	WPS接続に失敗
	消灯	通常使用状態
LAN	点灯	100/10Mbpsでリンク中
	点滅	100/10Mbpsでデータ送受信中
	消灯	リンク無し
接続	点灯	親機と接続中
	点滅	設定モード時
	消灯	親機と未接続の状態

▼ 側面



初期化ボタン

本製品を出荷時設定に戻します。
 ① 初期化ボタンを3秒以上長押しし、電源ランプが点滅したら離します。
 ② 電源ランプが点灯になれば初期化完了です。

設定用LANポート

パソコンやハブとLANケーブルで接続する場合のポートです。

DC IN

添付のACアダプターを接続します。

詳細設定

設定画面のリファレンス

動作環境 / 仕様

トップにも戻る